

行政・JA・民間企業・大学が連携し、有機農業を中心とした“稼げる農業”の実現を支援します。



YAMAGATA DESIGN



つくる [農業技術]

農業技術を基礎の基礎から学ぶ。座学での理論の習得はもちろん、実践を通じて現場で生きる技術をお伝えします。

かせぐ [経営能力]

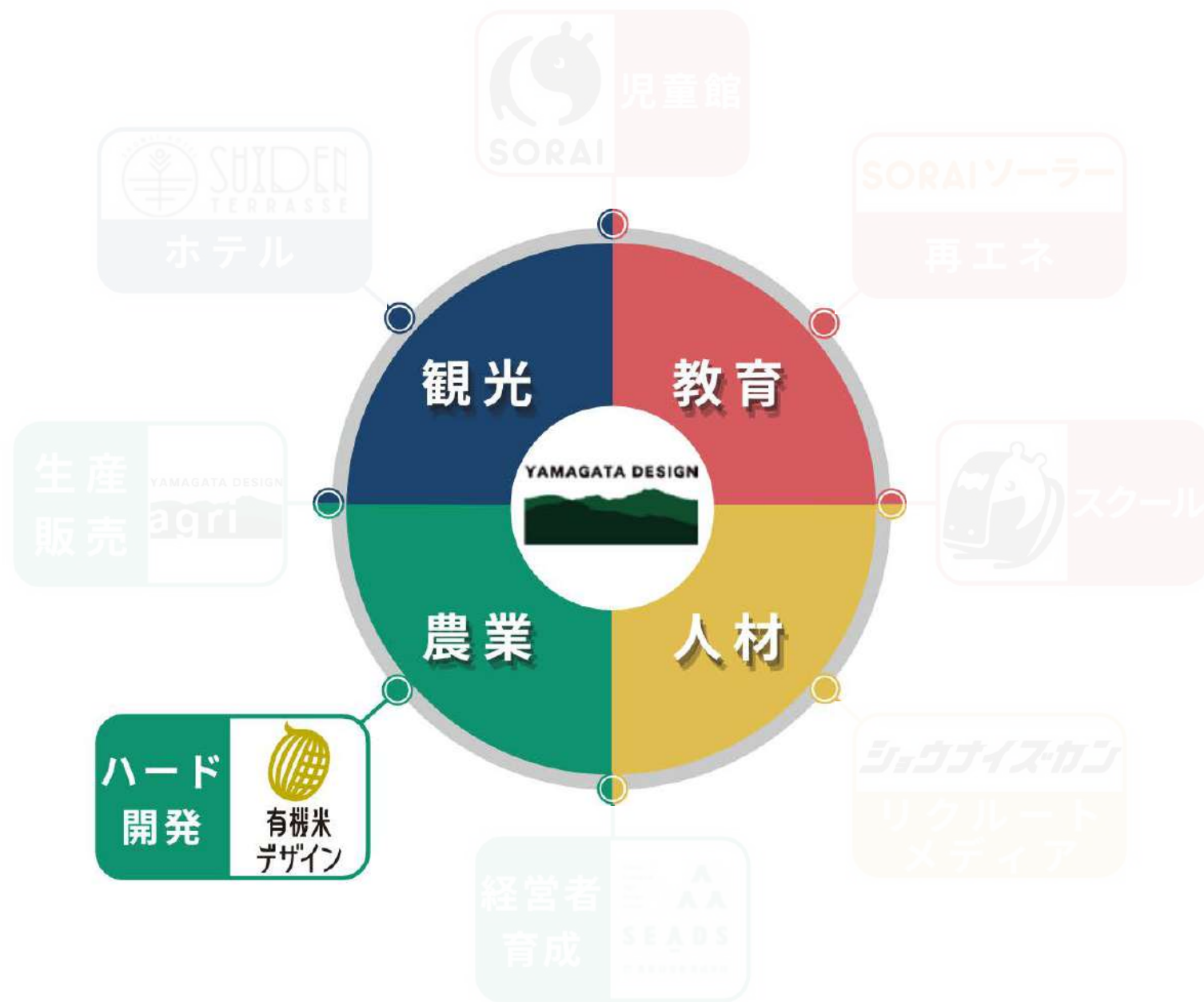
稼げる農業の実現に必要な能力を培います。事業計画の作成、経営管理、販路の開拓等を実践者から学びます。

くらす [生活支援]

庄内での新しい暮らしを支援。研修中は滞在施設が利用可能な他、地域との交流もサポートします。

はじめる [就農支援]

独立就農時の農地・資金・販路・人手の確保支援。雇用就農を希望される場合も支援をいたします。

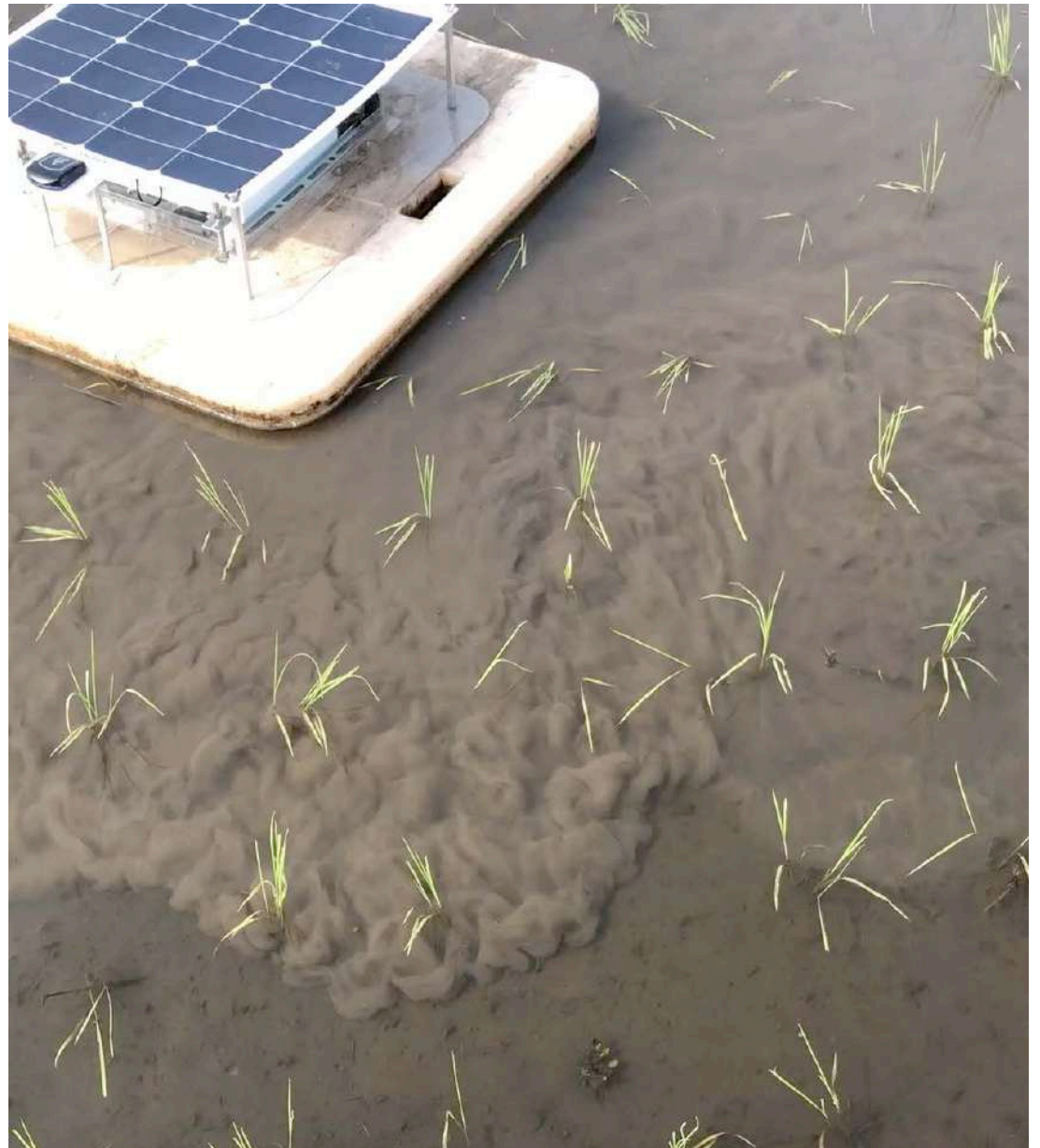






テクノロジーで
お米本来の味と力を

【田植え後1ヶ月後の泥の堆積の様子】



他サービスとの比較



CONCEPT

有機米の普及/集約プラットフォーム

MISSION

有機米のマーケット拡大に寄与し、日本農業を持続可能にする

ACTION

- 自動抑草ロボットの開発
- 有機米の栽培ノウハウ/支援サービスの提供
- 生産者と消費者を繋ぐ、安心の流通販売網の構築



日本一の有機米普及集約プラットフォームの構築

有機米デザイン 株式会社 × パートナー企業/団体 (JAなど)

① 自動抑草ロボの開発/販売

有機米栽培における
除草作業の負担を極小化



② 栽培ノウハウの提供

有機米栽培の
品質や収量を安定化



③ 有機米の販売

有機米の流通網の構築と
マーケットの拡大



普及

集約

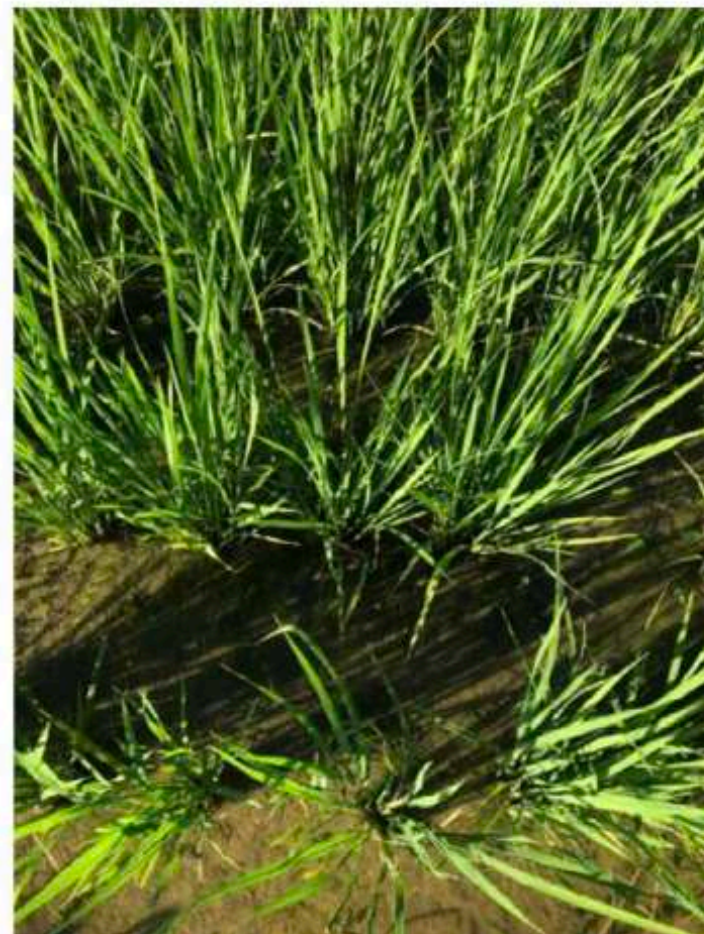
実験場所一覧

34都府県
約100市町村



魚沼じゅんかん米組合30a (幼穂形成期の雑草調査)

✓ 幼穂形成期雑草乾物重量: 4g (口ホ抑草+WADOU除草1回)



*: データは3反復平均値、新潟県農業総合研究所の栽培基準は50g以下、幼穂形成期は田植え後55日程度

長岡グリーン実験25a(幼穂形成期の雑草調査)

✓ 幼穂形成期雑草乾物重量: 6g (ロボ抑草+20%をアメンボ号除草1回、一部目立つ雑草は足で踏みつけ)



*: データは3反復平均値、新潟県農業総合研究所の栽培基準は50g以下、幼穂形成期は田植え後55日程度

